

メッセージ題「黙っていないさい」 <先週の講壇より>

「主があなたがたのために戦われるのだ。あなたがたは、ただ黙っていないさい。」
出エジプト14:14【新改訳2017】

我が家には約15年にわたって飼いつづけた二匹のチワワがいました。白いチワワは生後すぐに引き取り、茶色いチワワは3~4歳の時に引き取りました。3~4歳と年齢が定かでない理由は、シェルターから来たため、いつどこで生まれた犬なのかが分からないからです。

この二匹は対照的で、抱っこしますと白いほうは喜んですっかり自分をこちらに任せてきます。しかし茶色いほうは抱きますと緊張し、体に力を入れて体を硬直させてしまいます。茶色いチワワは成犬になってからシェルターに保護された犬ですから、たぶんそういう意味で、人に甘えることとか、心底信用するということが難しかったのかなと、そんなことを思います。

神様を信頼する、お任せするということは、「ただ黙って」いることです。でもそれはとても難しい。イスラエルの人たちが波や軍勢を恐れたように、またつづやいたように、私たちの生涯でも同様のことが起こるでしょう。でも、だからこそ、お任せするのです。信頼するのです。黙って信じて仰ぐ、これが信仰です。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022年8月28日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。
将来と希望を
与えるものである。」

エレミヤ29:11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

